

おおいた活性化フォーラム

大分県 商工観光労働部 DX推進課
2023年12月19日

本日議題

〈大分県のDX支援〉

- ーデジタルスキル向上支援事業（デジスキ）
- ー省力化投資・IT導入補助への上乗せ支援
- ー企業同士のコミュニティの活性化

〈参考：国のDX支援〉

- ーIT経営サポートセンターのご紹介



- ✓ DXに取り組むためには、デジタル技術を使って業務効率化させる第一歩が大事
- ✓ クラウドサービスの導入を補助するとともに、伴走支援によって使いこなせる人材を育成

大分県中小企業等デジタルスキル向上支援事業

デジスキ DIGISUKI

クラウドサービス導入 応援プロジェクト

デジタル化で社内業務が劇的に変わる! 今がそのチャンス!!

自社が目指す「未来の姿」に近づくためのワークショップも同時開催

御社で、このような悩みはございませんか?

- 紙の資料が多くて、必要な情報を探すだけでも大変!
- デジタル化って、何からはじめればいいのか分からない...
- とにかく作業量が多い! しかも人手が足りない!

本事業では大分県内の中小企業等を対象に、自社に今必要なクラウドサービスは何かを考える方法が身に付くワークショップの開催と、クラウドサービス導入の費用補助や導入後のフォローなど伴走支援を行います。是非、この機会に本事業に参加して御社の業務改善を加速させてください!

クラウドサービス導入で見込める業務改善(一部)

社内コミュニケーションの円滑化、顧客管理の共有、書類のペーパーレス、AIによる問い合わせ対応業務、勤怠管理、テレワーク など

対象者 大分県内に事業所を有する中小企業、小規模事業者
※中小企業基本法に基づく

支援内容

- クラウドサービス導入の費用補助 **1社25万円(税込)まで**
- クラウドサービス導入後のご担当者様支援 (全2回、1回約1~2時間)

デジスキ DIGISUKI

事業紹介・クラウドサービスによる業務改善事例・ワークショップ

開催地	開催日	開催時間	会場	定員
大分市	10月20日(金)	14:00-16:00	大分商工会議所 6F大会議室	50名
宇佐市	10月24日(火)	14:00-16:00	宇佐商工会議所 2F大会議室	20名
臼杵市	10月25日(水)	14:00-16:00	臼杵商工会議所 1F大会議室	20名
日田市	10月27日(金)	14:00-16:00	日田商工会議所 4F大会議室	20名
豊後大野市	11月6日(月)	14:00-16:00	豊後大野市市民会館	20名
別府市	11月10日(金)	14:00-16:00	別府商工会議所 3F大会議室	30名

※駐車場がない、もしくは台数制限のある会場もございます。事前にご確認の上、お越しください。

事業の流れ

- 事業説明会及びワークショップ
- 申請
- 書類審査採択
- クラウドサービス導入
- 導入支援

大分県中小企業等デジタルスキル向上支援事業

対象者 大分県内に事業所を有する中小企業、小規模事業者

対象となるクラウドサービス コミュニケーションツール、顧客管理、勤怠管理、テレワークなどのSaaS(ソフトウェア アズ サービス)
※SaaS…インターネットを経由して使用するシステム

支援内容

- ・クラウドサービス導入に関する費用補助……1社25万円(税込)まで
- ※導入から2024年3月末までに発生した費用
- ・クラウドサービス導入後の伴走支援……全2回(1回約1~2時間)の伴走支援
- ※現地もしくはオンラインにてOJT

募集期間 2023年10月20日(金)~2024年1月26日(金)

事業期間 2024年2月29日(木)まで

申請方法 右記フォームから申請ください。

その他

- 書類審査にて不採択の場合、予算の上限に達した場合はお断りすることがあります。
- 本事業の申請は、事業説明会及びワークショップの参加を必須としておりません。同ワークショップでは申請に必要な内容として、ありがたい姿や自社課題の言語化をお手伝いするため、積極的な参加をお願いします。
- 採択された事業者様は本事業の事例集へのご協力を頂きます。

導入支援 ← セットアップ、クラウドサービスを用いた業務フローの改善、クラウドサービスの操作レクチャー 等

事業説明会 申込フォーム
下記2次元コードを読み取り、申込フォームからお申し込みください。

LINE WORKS

■ビジネスチャットツール■

LINEの使いやすさを踏襲したチャットに加え、掲示板やカレンダーなど必要機能が搭載されたコミュニケーションツール



楽楽販売

■CRM(顧客管理)ツール■

営業進捗管理・見積作成・契約受発注・売上管理など属人が行っていた顧客管理をクラウドシステムで利用可能。お使いのExcelを取り込むだけで始められ開発不要



メール
チェック

在宅ワーク
職員と連絡

提案資料作成

昼
休
み

顧客と
WEB会議

見積書作成

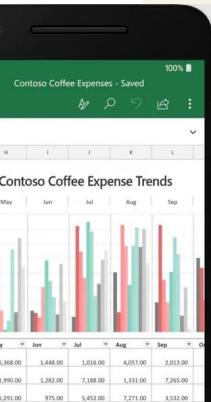
経費申請



Microsoft 365

■オフィスソフト全般■

WordやExcel、PowerPointだけでなく、ドキュメントの共同編集やTeamsを使ったコミュニケーションツールとしても利用可能。

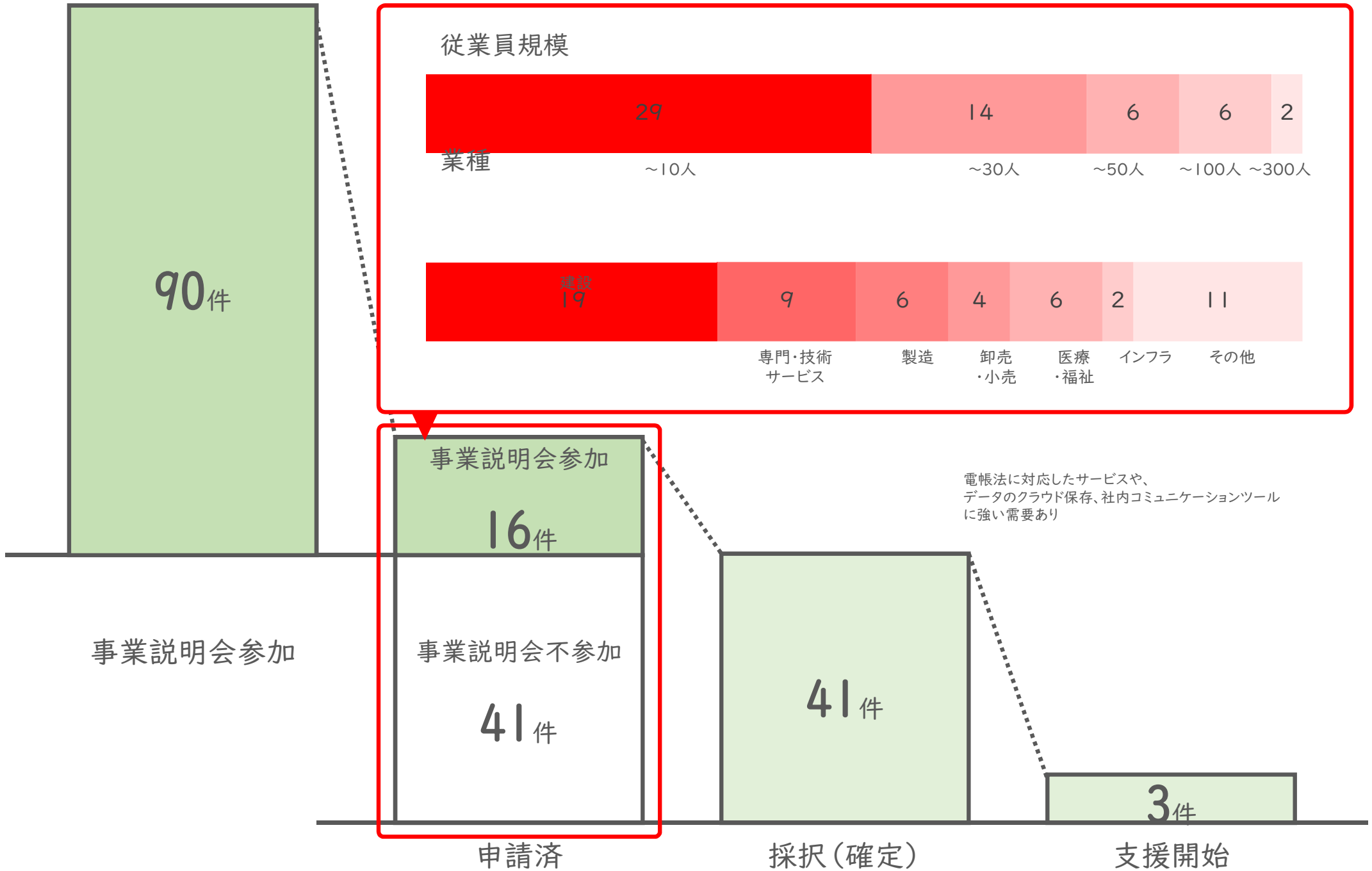


free 会計

■クラウド会計ソフト■

会計にまつわるバックオフィス業務をすべてペーパーレス化し、電子取引や経費の電子申請が多彩なシステムと連携して会計情報を一元化できる





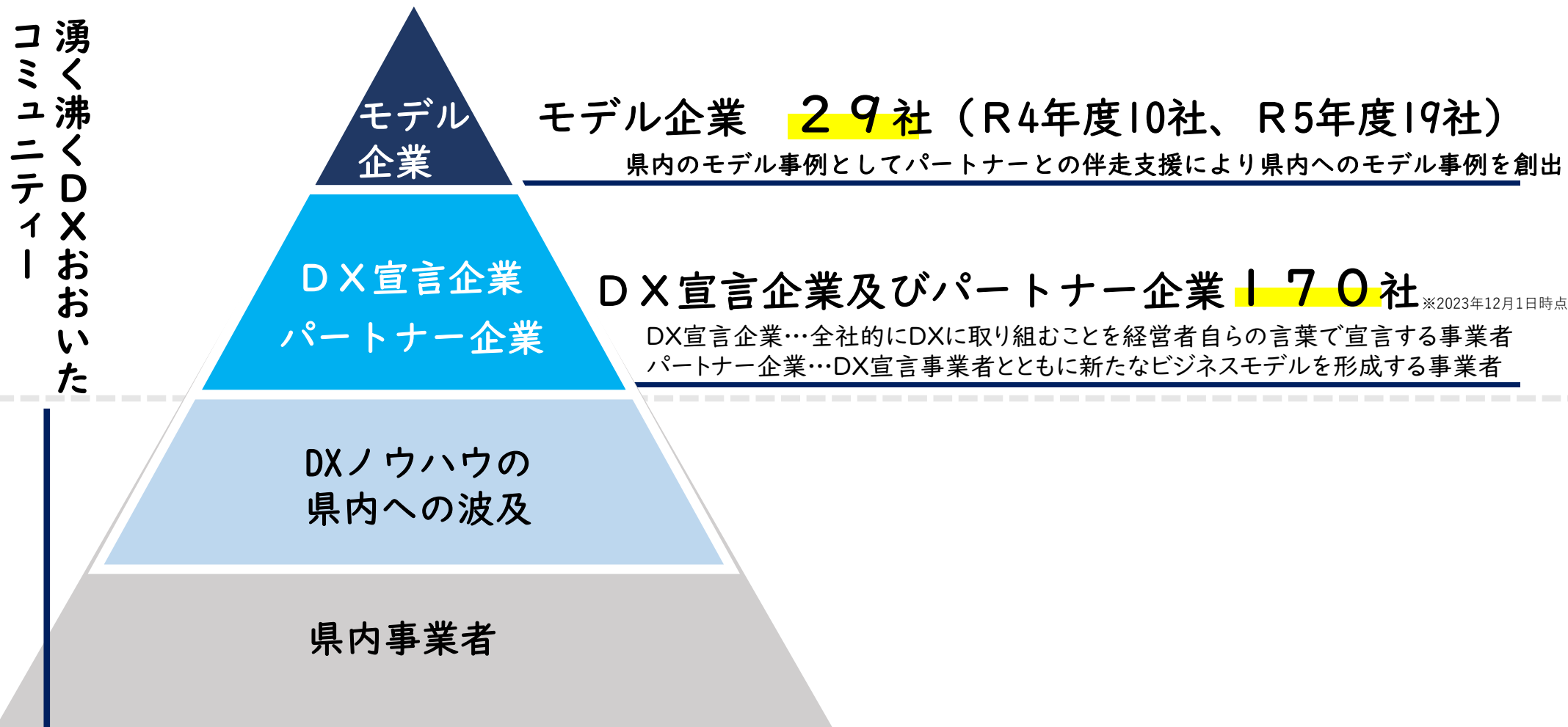
省力化投資・IT導入補助への上乗せ支援

✓ 人手不足対策に向けた省力化や生産性向上を図るため、ロボットやデジタルツール等の導入を行う中小企業等に対して、国補助金への上乗せ補助により支援

△ 下記国補助金の情報は、国会提出時点のもので

省力化投資補助金		IT導入補助金（インボイス枠）																																			
概要	中小企業等の売上拡大や生産性向上を後押しするために、人手不足等に悩む中小企業等に対して省力化投資を支援	中小企業等の労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDXの推進、インボイス制度への対応等に向けたITツール等の導入を支援する。																																			
対象経費	・人手不足解消のためIoTやロボット等の導入 ・汎用製品をカタログから選択して導入する仕組み 製品例：自動清掃ロボット、自動配膳ロボット など	・インボイス制度も見据えた企業間取引のデジタル化 ソフトウェア購入費（会計・決済・受発注）、クラウド利用料（最大2年分） ハードウェア…PC、タブレット、POSレジ等																																			
対象者	〈通常枠〉国の省力化投資補助の交付決定を受けた事業者 〈賃上枠〉国の省力化投資補助（賃上枠）の交付決定を受けた事業	〈賃上枠〉国のIT導入補助（インボイス枠）の交付決定を受け、かつ県が定める賃上げの要件を満たした事業者																																			
補助率及び補助上限額	<p>〈補助率〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>国補助率</th> <th>県上乗せ後補助率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">1/2</td> <td>2/3</td> </tr> <tr> <td>3/4</td> </tr> </tbody> </table> <p>〈補助上限額（国+県）〉※括弧内は補助対象経費</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>通常枠</th> <th>賃上枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>従業員数5名以下</td> <td>266万円 (400万円)</td> <td>450万円 (600万円)</td> </tr> <tr> <td>従業員数6~20名以下</td> <td>666万円 (1,000万円)</td> <td>1,125万円 (1,500万円)</td> </tr> <tr> <td>従業員数21名以上</td> <td>1,333万円 (2,000万円)</td> <td>2,250万円 (3,000万円)</td> </tr> </tbody> </table>		国補助率	県上乗せ後補助率	1/2	2/3	3/4		通常枠	賃上枠	従業員数5名以下	266万円 (400万円)	450万円 (600万円)	従業員数6~20名以下	666万円 (1,000万円)	1,125万円 (1,500万円)	従業員数21名以上	1,333万円 (2,000万円)	2,250万円 (3,000万円)	<p>〈補助率及び補助上限額〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助対象</th> <th>国補助率</th> <th>県上乗せ後補助率</th> <th>県補助上限額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">ITツール (ソフトウェア・オプション・役務)</td> <td>3/4</td> <td rowspan="4">3/4</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2/3</td> <td>37.5万円</td> </tr> <tr> <td>PC・タブレット等</td> <td>1/2</td> <td>5万円</td> </tr> <tr> <td>レジ・券売機等</td> <td>1/2</td> <td>10万円</td> </tr> </tbody> </table>		補助対象	国補助率	県上乗せ後補助率	県補助上限額	ITツール (ソフトウェア・オプション・役務)	3/4	3/4	0	2/3	37.5万円	PC・タブレット等	1/2	5万円	レジ・券売機等	1/2	10万円
	国補助率	県上乗せ後補助率																																			
1/2	2/3																																				
	3/4																																				
	通常枠	賃上枠																																			
従業員数5名以下	266万円 (400万円)	450万円 (600万円)																																			
従業員数6~20名以下	666万円 (1,000万円)	1,125万円 (1,500万円)																																			
従業員数21名以上	1,333万円 (2,000万円)	2,250万円 (3,000万円)																																			
補助対象	国補助率	県上乗せ後補助率	県補助上限額																																		
ITツール (ソフトウェア・オプション・役務)	3/4	3/4	0																																		
	2/3		37.5万円																																		
PC・タブレット等	1/2		5万円																																		
レジ・券売機等	1/2		10万円																																		
導入モデルケース	<p>清掃ロボットの導入（従業員数21名以上の場合）</p> <table border="1"> <tr> <td>導入内容</td> <td>清掃ロボットを5台導入</td> </tr> <tr> <td>導入費用</td> <td>1,000万円 (1台あたり200万円)</td> </tr> <tr> <td>実質負担額</td> <td>250万円 (通常枠:330万円)</td> </tr> </table>  <p>自動清掃ロボ</p> <p>※内閣府資料より抜粋</p>		導入内容	清掃ロボットを5台導入	導入費用	1,000万円 (1台あたり200万円)	実質負担額	250万円 (通常枠:330万円)	<p>決済ソフト&端末導入</p> <table border="1"> <tr> <td>導入内容</td> <td>決済・給与管理クラウド PC 1台</td> </tr> <tr> <td>導入費用</td> <td>70万 50万：クラウド利用料2年分 20万：PC1台購入費</td> </tr> <tr> <td>実質負担額</td> <td>18万円</td> </tr> </table>  <p>クラウド+パソコン</p> <p>※IT導入補助金活用事例より抜粋</p>		導入内容	決済・給与管理クラウド PC 1台	導入費用	70万 50万：クラウド利用料2年分 20万：PC1台購入費	実質負担額	18万円																					
	導入内容	清掃ロボットを5台導入																																			
導入費用	1,000万円 (1台あたり200万円)																																				
実質負担額	250万円 (通常枠:330万円)																																				
導入内容	決済・給与管理クラウド PC 1台																																				
導入費用	70万 50万：クラウド利用料2年分 20万：PC1台購入費																																				
実質負担額	18万円																																				

- ✓ R4年度から中小企業のDX挑戦を後押しするため、パートナーとの伴走支援によりモデル事例を創出
- ✓ 大分県独自のDX認定制度を導入し、多くの企業にご登録いただいている。



R6年度は、「湧く沸くDXおおいた」で形成したDX宣言企業等によるコミュニティ活動を強化する予定。情報共有や勉強会をより一層開催し、金融機関や支援機関を含めた民間企業同士のマッチングを活性化。

国のDX支援 IT経営サポートセンターのご紹介

- ✓ IT化について悩む中小企業や支援機関に対して、オンラインで無料相談ができるサービス
- ✓ ITの専門家が、課題の整理や解決策の提案を行ってくれます。

IT化のお悩みを IT経営サポートセンター が解決します!

実務経験豊富なITの専門家が
オンライン面談でお悩みを解決します。



お気軽に
ご相談
ください!

✓ 無料 ✓ オンライン
✓ 60分 ✓ 予約制

「もやもや」型のお悩み

IT活用の必要性はわかってるんだけど…
誰かに相談したいが…

何にどう取り組んだらよいか分からない

IT活用が必要なのはわかる。でも具体的にどうすればいいのか分からない。

「ハッキリ」型のお悩み

システムを導入したけれど、社内に定着させるには？
費用対効果は？
自社にはどのITツールが合ってるの？
自社のIT活用に関して、相談したい課題がはっきりしている。

↓
どちらのタイプもご相談ください!

支援者の方へ

IT経営サポートセンターは、支援機関のみなさまの“IT化支援”をサポートします!

支援者のみなさま、事業者のIT化に関して、このようなニーズありませんか？

- ✓ 「事業者がITの利活用・導入に関して悩んでいるため、事業者と一緒に、ITの専門家に相談したい」
- ✓ 「ITの利活用・導入に関する事業者からの相談に応えるにあたり、ITの専門家の立場から助言してもらいたい」

IT経営サポートセンターでは、ITの専門家が、事業者から経営上の課題、IT化の現状や悩みこと等をヒアリングしながら、その解決に向けたIT利活用・導入の方向性等についてアドバイスします。

ぜひ、事業者の方と一緒に、IT経営サポートセンターをご利用ください!

- 事業者側の視点に立ち、みなさまからも補足説明や専門家への質問をしていただくことで、相談の質やその理解が深まることが期待されます。
- IT化に関する相談に対し、専門家がどのようなやり取りやアドバイスを行うのか、間近で体験いただくことで、みなさまのIT化支援力が高まります。



おすすめポイント

POINT 1

具体的な課題がわからなくても、ITの専門家と話すことでお悩みや課題点を整理できます。

POINT 2

IT診断ナビを活用し、課題を「見える化」。経営課題や業務の状況などに応じて、具体的なIT戦略の方針やツールについてアドバイスします。


POINT 3

オンライン面談なので、いつでもどこからでも気軽にご利用いただけます。複数回のご利用も可能です。

相談までのステップ


1

カレンダーから日時を選択ください



2

予約フォームに入力ください



3


予約受付メールが届きます





4

当日、予約受付メール記載のURLから参加ください





独立行政法人中小企業基盤整備機構
Web : <https://it-sodan.smrj.go.jp/>



独立行政法人中小企業基盤整備機構
Web : <https://it-sodan.smrj.go.jp/>

